

御宿 ONJUKU 宿

No.578

町勢 特集号

2010.平成22年



メキシコ友好親善使節団

Misión de amistad y hermandad con México

2010.9.13~9.22 (De 13 a 22 septiembre 2010)

御宿町 (Municipio de Onjuku)



H22 御宿町10大ニュース①

日西墨友好の絆

平成 22年の御宿町 10大ニュースその①を日西墨友好の絆関連事業に、決定しました。(②~⑩は14・15P)

「日西墨友好の絆記念日制定」

今年度御宿町では、日西墨三国の交流契機となったサン・フランシスコ号が漂着した9月30日を「日西墨友好の絆記念日」に制定しました。また、この記念日制定に際し10月には、サン・フランシスコ号追悼式や三国文化交流イベントを行い、偉大なる歴史の伝承に努めました。

「メキシコ友好親善使節団訪問」

町民有志 25名による「メキシコ友好親善使節団」が9月にメキシコへ渡り、2国間の友好を深めるとともに、400年前の御宿での出来事を現地の方々へ周知しました。

今回の訪問は10日間の日程で行われ、姉妹都市のアカプルコ市やドン・ロドリゴ出生地のテカマ・チャルコ市への訪問、カルデロン大統領の面会など、実りある訪問となりました。

まちづくり参加から

主導へ



▲4月に設立した「まちづくり推進委員会」の中の「さくら植栽ワーキンググループ」による活動

この特集号は、各政策の報告や統計資料を基に平成22年を振り返り、住民の皆さんに町の状況をお知らせするものです。

地域の自立運営が求められる中、町では、住民参加型まちづくりから一歩前進した「住民主導型まちづくり」を展開しています。

今年度は、町民ニーズや地域課題を捉えた地域経営を図るため、「まちづくり推進委員会」を設立。地域人材や資源など「地域力」を活用したまちづくりを行っています。日西墨交流事業では、9月に「友好の絆記念日」を制定したほか、メキシコ友好親善使節団の派遣や記念誌・記念DVDの全戸配布など、誇りある史実の継承に努めました。また、駅前観光案内所の建替えや町内防犯灯LED化、光ブロードバンド整備事業など、様々な分野における地域活性化策を図りました。

今後は、時代に応じた独自の施策展開の中で、住民主導による新たな視点と創造性を持って賑わいを創出するまちづくりを展開していきます。

平成22年町勢特集号ページ構成

《平成22年における各政策紹介》

行政・安全	3
農業・水産業	4
観光業	5
商工業・国際交流	6
保健福祉	7
建設・水道	8
環境	9
教育	10
公民館・B&G海洋センター	11
御宿中学校	12
御宿小学校・布施小学校	13
《御宿町⑩大ニュース》	14
《資料編》	15
自然	16
人口	17
行政・議会	18
財政	20
農業	22
水産業	23
観光業	24
商工業・建設	25
交通・防犯	26
保健	27
年金・医療・保健	28
環境・水道	29
教育	30
指定文化財・姉妹都市	31

行政

地域ニーズに即応した行政運営

内閣の二丁目二番地の政策として「地方分権改革」が位置づけられています。

地方自治制度が大きく変わるもので、「国が決めて地方が従う」から「地域住民が自らの判断と責任において地域の諸課題に取り組む」ことが制度の大きな柱となっています。新たな制度は、「権限移譲」「財源の充実確保」「補助金の一括交付金化」など、地域の暮らしに直結する市町村の裁量が大きく増すものです。制度の具現化は進んでいませんが、「地



▶サンデーオープン試行開始(4月)

域の課題に地域が心える。」「地域の行政サービスは地域で決定する。」との流れは社会の成熟と共に益々強くなること予測されます。

今後制度改革が急速に進んでも即対応できるよう、分権の受け皿として足るべき組織づくりが必須です。

皆さんの期待に応え、効率のよい行政運営を目指して、今後も職員の資質向上と地域のニーズや充足状況の把握に努めます。

役場窓口サンデー
オープンを試行中

毎月第3日曜日の午前中に戸籍、住民票関係業務窓口を開設しています。

これは仕事などで平日の来庁が困難な方のための措置で、22年度1年間を試行期間として、利便性の向上と需要調査を行つています。

試行期間内の利用状況によりその後の事業の存廃を検討します。

また、町では戸籍の電子化を進めるとともに一部団体で先行実施しているコンビニエンスストアでの住民票・印鑑証明の発行など、利便性向上のための検討を個人情報保護や必要とされる経費、労力など総合的に勘案しながら行っています。意見などありましたらお寄せください。

安全
みんなので
つくろう
安全なまち



▲防災訓練の様子(9月)

消防・防災

消防団員は、日頃、それぞれの仕事に従事するなか、「わがまちを災害から守る」という使命感のもと、火災や水害など災害発生時には、昼夜を問わず、率先して町民の生命・財産を守るため出動しています。また、分団統合による新たな組織体制のもと、災害に備えた模擬火災訓練やポンプ操法訓練、火災予

防のために地域を巡回する警戒活動を行っています。

今後は、消防団活性化計画を策定し、消防防災の原動力である団員の確保、消防防災施設整備に努めます。

風水害や地震、津波などの災害に備えるために、久保区、新町区、六軒町区、実谷区、上布施区の自主防災会を主体とした防災訓練を9月に実施しました。今回は、消火器による初期消火訓練や応急手当、AEDによる心肺蘇生法などの初動活動を重点に学びました。この他、高齢者や障がい者が避難所に安全で迅速に避難するための計画として災害要援護者避難支援プラン(全体計画)を策定しました。今後、地域防災計画の見直しをはじめ、災害に強いまちづくりの推進に努めます。

防犯・交通安全

各地区では、自分たちの地域は自分たちで守るを合言葉に防犯パトロール、街頭キャンペーンを実施しています。特に児童の登下校の見守りパトロールには、SST防犯パトロール隊、学校関係者、警察署が連携

し、町全体で、犯罪を未然に防止しています。



町では、町民の皆さんの安全を守る防犯灯の省エネ化と環境貢献を目的として、257基のLED防犯灯を主要な通学通勤路を優先に、付替えました。今後も犯罪のない安全で安心なまちづくり実現のため、町民の皆さんと協働して防犯まちづくりに関する施策を総合的に推進します。

交通安全全面では、毎月10日の「交通安全の日」を中心に啓発活動に取組みました。

今後も継続して、交通安全協会や交通安全推進隊、警察署の協力をいただき、交通安全教室を開催し、生徒児童の登下校時における交通安全や増加する高齢者の交通事故を軽減するために、交通指導の推進に努めます。

農業

結いゝむすびゝ
人、地域、都市が繋がる
ネットワークづくりを



▲収穫祭の様子(11月)

農業者の高齢化、農作物の価格の低迷や有害鳥獣被害など様々な要因により農家の生産意欲が減退し、遊休農地が増加しています。

このような状況の改善に向け、米戸別所得補償モデル事業の推進、ちばエコ農産物認証支援、消費者と農業者との結び付けなどにより農家の経営安定に努めました。

一方、農地の利用増進を図るため、生産基盤整備を目的に平成21年度千葉県で事業採択された「中山間地域総合整備事業実谷・七本・上布施地区」を推進。上布施地区においては、地区農家が農地の保全

や管理について協定を締結して

「中山間地域直接支払制度」を、また、高山田区では、農業施設の維持・管理ばかりでなく、草花やサクラなどを植栽し農村の環境保全を農家や地区住民が一体となって実施している「農地・水・環境保全対策事業」の支援を実施しました。

この他、新・旧市街地と里山の交流促進・産業連携について外部専門家の派遣事業を活用し、平成20年度より農家と都市住民の合意形成を図ってきました。今年度は、農業ボランティアの方々やサツマイモ、そばの作付け及び収穫を行った他、里山の持つ魅力や事業へ

水産業

漁業活性化に向けて

漁協合併の経営合理化のため、市場統合に向け係留施設の新設や、安定した港内環境の形成、港内の水質・土質環境の向上を目的として平成18年度からの5ヵ年計画に基づいて実施してきた漁港整備事業が本年度をもって完成します。

また、現在まで使用されてきた漁協の冷凍冷蔵機器施設は、老朽化や使用に伴う費用負担、地球温暖化に影響を及ぼすフロンガスを冷媒としていることなど、経費的にも環境的にも経営改善に効果的な小コスト型冷蔵冷凍機器の設置を国庫補助事業にて実施しました。

一方、漁場の環境は、地球温暖化の影響を受けているところだ。

資源管理としては、つくり育てる漁業の観点から、カジメなど海藻の効率的な利用方法を検討するため、町と漁業関係者の間で魚礁協議会を設置し、具体的な協議を行っていきます。また、今後もアワビ、ヒラメなどの種苗放流を行うことにより、漁業資源面の活性化に努めていきます。



▶今年度で完了する岩和田漁港基盤整備事業



◀ヒラメの稚魚放流(7月)

温暖化等の自然環境の変化に伴う魚種の変化、漁獲量の減少等が要因となり、安定した漁業経営が難しくなってきました。このため、漁獲共済事業、漁業近代化利子補給等での支援を継続し、経営の安定を図っているところです。

資源管理としては、つくり育てる漁業の観点から、カジメなど海藻の効率的な利用方法を検討するため、町と漁業関係者の間で魚礁協議会を設置し、具体的な協議を行っていきます。また、今後もアワビ、ヒラメなどの種苗放流を行うことにより、漁業資源面の活性化に努めていきます。

観光業

自然・文化・特産品・おんじゅくの魅力をフル活用!!



▲御宿町駅前観光案内所竣工(8月)

おんじゅくの入り口
リニューアル

御宿町の玄関口とも言える駅前観光案内所の老朽化が著しく、昨年度より建築工事を実施し、本年8月に完成しました。

新たな観光案内所は、住民や観光客の利便性の向上、情報発信基地としての機能充実を図るため、観光案内、宿泊施設の紹介、地元特産品の紹介及びお土産品の販売など、観光客の目線に立ち運営しています。

地域資源を活用した、童謡「月の沙漠」音楽祭やおんじゅく伊勢えび祭りをはじめ、様々なイベントを開催したほか、県・他団体が主催した観光キャンペーンにも積極的に参加し、町のイメージアップに努めました。

観光PR事業(イメージアップ)



▲月の沙漠音楽祭(10月)



▲伊勢えび祭り(9月・10月)

今後、地域資源の魅力を向上させ、地元から発信できる体験参加型観光に取り組みとともに、地域や分野を越えて連携を図り、効果的な観光振興に努めます。

そば打ち体験については、2月20日に実施するおんじゅく海の花祭りにて発表する予定です。



▲海の花祭りでは足湯菜の花が開設(2月)

「通年型観光を目指して」



▲そば打ち体験ガイドの育成(12月)

観光のリピーター率向上のため、観光客満足度調査や宿泊業の女将を中心とした「御宿もてなし講座」を実施したほか、多様化する観光客のニーズに対応するため、エコバイクを使用した観光ガイド育成や農産部との連携強化を図りました。また、様々な地域から発信できる観光メニューの検討として、国の事業を活用し、そば打ち体験ガイド育成を実施しました。なお、

商工業

地域商工を側面から支援



▲憩いの広場「おんじゅく屋」(8月)

長引く景気低迷や周辺地域の大型店進出の影響を受け、地域商工業を取り巻く環境は依然厳しい状況が続いています。

一方、B級グルメやご当地グルメといった特色ある産品への関心が高まっている昨今、地元ならではの特産品開発や産業連携など、協働による様々な波及効果を生み出す取り組みが求められています。

このような背景の中、町では商店街の憩いの広場「おんじゅ

く屋」を商工会と協働で開設し、商店とお客様をつなぐ取り組みを試行しました。

また地域資源を活用して心と体の元氣、ひいては地域経済の活性化を目的とした「おんじゅくDE元氣」プログラムの支援、また中小企業の経営安定化を目的とした利子補給事業の継続実施や、商工会による経営改善事業等への支援を行いました。

その他、ネット販売や通販

などに係る消費トラブルや悪質な訪問販売の被害も頻発化してきていることから、被害の予防を目的とした講習会の実施や情報提供に努めています。今後とも地域商工を取り巻く環境は楽観視できない状況にあります。地域の活性化を目的とする各種取組を支援しつつ、国の景気対策事業などを効果的に活用して、地域振興に努めていきます。

国際交流

400年前の尊い史実から
生まれた国際交流

400周年記念事業の一環として、9月にメキシコ友好親善使節団を派遣しました。

メキシコシティでは多くの日系人にも大歓迎を受け、ドン・ロドリゴの生誕地であるテカマ・チャルコを訪問、姉妹都市アカプルコでは本年設置した「日本の広場」を見学しました。どちらの場所でもメキシコの人々とふれあい、親交が深められ、また先人が残した400年前の勇氣ある行動を広く周知することができました。

本年から9月30日を日本・メキシコ・スペイン三国友好の絆記念日と定め、10月3日にメキシコ記念塔で慰霊祭を行い、



▶メキシコ友好親善使節団(9月)

◀三国友好の絆記念日の制定(9月)



月の沙漠記念館前広場で記念日イベントを実施しました。

12月には、400年前の出来事を講談により日本各地で広めていただいている功績により、講師で弁護士の高美雅子氏を国際交流親善大使に委嘱しました。

本年度中に日本とメキシコ合衆国の絆をさらに深めるため、メキシコ記念塔の2分の1の大きさのオペリスクを、アカプルコ「日本の広場」に建立します。御宿は日墨交流発祥の地として、今後も先人達が行った尊い史実の周知・伝承を行い、新たな国際交流事業に取り組んでいきます。

保健
福祉

町民全体が笑顔で元気に暮らせる町へ向けて・・・



国民健康保険は、医療費や介護サービス費の自己負担額が高額になった時、それぞれの高額療養費、高額介護サービス費を支給していますが、これに加え、利用者の一層の負担軽減を図るため、高額療養費と高額介護サービスの間負担合計額が基準額を超えた場合、高額介護合算療養費として支給します。

また、ジェネリック医薬品（後発医薬品）の啓発を行い医療費の抑制に努め、短期間ドック費用助成事業を推奨し、健康管理の充実を図りました。その他、平成20年度から実施している特定健康診査・特定

保健指導では、メタボリック・シンドロームの該当者などに対して、効率的な保健指導を行い、生活習慣病の予防・改善に努めています。保健予防では、予防接種事業個別受診化を実施し、母子ときめ細かな相談ができ、子どもに対する健康管理に関心を持つよう各種事業を通じ指導しています。

また、インフルエンザの重症化及びまん延を防止するため、従来から実施している65歳以上（季節性）のインフルエンザ予防接種の他、中学生以下の児童に対する予防接種費用の助成を行い、ワクチンについては、季節性と新型の混合型の三価ワクチンを使用し感染予防に努めました。その他、妊婦一般健康診査、乳幼児医療費助成事業において、対象者を小学校3年生まで拡大をし、名称を「子ども医療費助成事業」と改め、より安心して出産し、健やかな子育てができる体制づくりに努めています。また、がんの早期発見・早期治療を目的とするがん検診では、受診率向上のため乳がん・子宮頸がんの無料検診を実施しました。

福祉

児童・母子福祉では、今年4月から「子ども手当制度」がスタート。これまでの児童手当よりも対象児童の年齢が拡大され、また受給者の所得制限の撤廃により、473名（11月現在・公務員を除く）の方が申請により受給を開始しました。

また、3月に策定した「次世代育成支援行動計画（後期）」では、子育て家庭への経済的支援や子育て環境、生活環境の整備・充実を基本目標に掲げ、国・県・町による施策やボランティアなど地域の方々との取組みを進めていくことになりました。

高齢者福祉では、一人暮らしや高齢者世帯への緊急通報装置の設置事業を進めており、一人暮らしの未設置世帯の全数訪問を実施し、11月現在222世帯の方が利用しています。

障害福祉では、自立支援法に基づく障害福祉サービスの自己負担が軽減され、非課税世帯の方の負担がなくなりしました。

また、12月には地域福祉の担い手である民生委員・児童委員の任期満了に伴う一斉改選が行なわれ、新規7名の方を含む23名の方が厚生労働大臣及び千葉県知事から委嘱されました。

介護



介護保険制度は、今年第四期計画2年目を迎え、保険料の段階的な引き上げを実施しました。65歳以上の被保険者の増加に伴い、要支援・要介護の認定を受ける方も増えていますが、居宅や施設において、必要なサービスが迅速に提供できるよう認定・給付の事務を行っています。

また、教室や講演会など、介護予防への取り組みを、町及び夷隅地域で積極的に実施しています。

町では、地域のみなさんが、安全に、そして安心して生活することができるよう「まちづくり推進委員会・安心生活検討部会」を設置し、今年度は高齢者の生活を中心に、制度やサービス、地域の繋がりの調査を実施し、次年度以降の施策の実現に向けて検討を行っています。

建設

町道の維持管理を的確に実施



したほか、職員で実施可能な作業についても、きめ細かく的確に対応しています。

県地域整備センターの関連事業では、県道勝浦・布施・大原線の道路改良や国道128号の舗装修繕を実施するほか、岩和田地区における急傾斜地崩壊対策事業を実施する予定です。

町営住宅については、継続して実施している矢田団地の屋根防水工事を実施するほか、入退去等に伴う小修繕を実施しました。

道路事業では、地域住民に密着した生活関連道路を中心に、舗装劣化が著しい1034号線（新町地先）の工事を行ったほか、繰越事業として、幹線道路である0101号線（浜地先）の舗装修繕工事や4171号線（実谷区民館周辺）道路新設工事を実施しました。

また、国の推進している橋梁の長寿命化対策として主要橋梁の点検委託を実施しました。

道路の維持管理に関しては、県の雇用対策事業を活用して、草刈りや側溝清掃などを実施

都市計画事業は、前年度御宿町耐震改修促進計画を制定し、それに関連する地震ハザードマップを現在作成しています。地震ハザードマップは、建築物所有者の意識啓発を図るとともに発生の恐れがある地震の概要と地震による危険性の程度を記載した地図となっており、この地図を作成し、町民の皆さんに周知し、理解を得ることで町民の生命及び財産の保護に努めていきます。

水道

安全、安心な水安定供給を目指して



水道事業は、住民の皆さんに安全でおいしい水道水を安定して届けるため、施設整備をはじめ、サービスの向上や経営改善に努めています。

今年度は夏季、降水量が少なく御宿タムの貯水率が42.8%まで減少。渇水となりました。このためダムの水は停滞し、微生物の繁殖によりカビ臭が発生しましたが、対策として浄水処理における活性炭の注入量を増量し臭気の除去を行い、次亜塩素による消毒を徹底すると共に渇水対策として南房総広域水道企業団からの受水量を増量しました。

住民の皆さんには、渇水に対する理解と、節水等の協力を頂きました。

水質の安定を目的に新町区、須賀区、

久保区、六軒町区、岩和田区において配水本管の洗浄作業を実施し、赤水の発生を抑制することができました。

継続して実施している鉛管の交換工事については町道0101号線（二部）及び町道1047号線、他5路線において舗装修繕工事に併せて実施しました。連携した施工により舗装復旧に掛かる工費を軽減することができました。

また、漏水箇所については発見次第修繕を実施しています。

浄水場においては、施設の機能維持のため修繕、改修を実施しています。

今年度は、浄水場の直流電源設備及び1号送水用ポンプ、天ノ守加圧機場の制御設備の更新の他、機能低下の見られる設備の改修を実施します。また、須賀地区に口径50mmの本管を敷設し、安定した給水に努めます。

経営面では、平成21年度「地方公共団体財政健全化法」による資金不足額の算定において、資金不足の発生はありませんでしたが、水需要は今年度も減少傾向にあり、厳しい経営状況が続いています。

昨年度実施した公的資金補償金免除繰上償還に伴い策定した財政健全化計画に基づき、人件費の削減等、供給コストの節減や未収金の整理などを継続し、水道事業の累積欠損金の解消を図ります。

今後も、安全で安定した給水を継続するため、施設の維持管理を順次実施しながら経営改善と合理化を図ります。

環境

ゴミの減量化は資源の無駄を無くすだけでなく、
環境にもやさしい

御宿町のゴミ処理の現状

ゴミは環境にできるだけ負荷をかけない循環型社会を形成するため、リデュース（reduce）廃棄物の発生抑制、リユース（reuse）再利用、リサイクル（recycle）資源の有効利用が必要です。さらに無駄なものは買わない、ゴミは分別だけではなく「ゴミを出さない」ということも大変重要です。

平成21年度における御宿町から排出されたゴミの量は、可燃物、不燃物合計で4,220トンであり、平成20年度と比較して、約3%増加しました。平成20年度1年間に御宿町から排出されたゴミの量は4,079トンで、一人一日当たりで換算すると、1,392グラムです。これは千葉県の平均の1,037グラムと比較すると約1.3倍となり、



県下で二番目に多い状況となっています。

その他、リサイクル率は32.2%と県下でも上位となっています。更なるリサイクル率の向上のため、分別排出・資源化への協力をお願いします。

ちょっとした工夫で

ゴミの減量化を

町で収集している燃えるゴミは約半分が水分です。

水分が多く含まれたゴミは普通のゴミを燃やすときより、エネルギー消費も多く経費も余分にかかることから台所にある三角コーナーなどを利用して水きりを行うだけで、簡単に省エネと節約ができます。

また、燃えるゴミには資源ゴミである紙類や布類がたくさんふくまれています。燃えるゴミとして排出している紙・布類などを古紙として排出することによって、再び紙として生まれ変わることが出来ます。

その他、町ではゴミの減量化・資源化対策として、生ごみ処理機やコンポストを購入する世帯に対して補助金を出しているほか、学校、子ども会等の団体が行う資源ごみの回収に当たり有価物回収補助金を設け、ゴミの減量化・資源化を推進しています。

不法投棄は

犯罪になります

家電製品や家具等の不法投棄は犯罪で、こうしたことを防ぐため、町では不法投棄監視員や職員によるパトロールを実施しています。

不法投棄は、そのゴミの内容から行為者が判明した場合は、その者に撤去するよう指導しますが、分からない場合は土地の所有者が片付けなければならぬため、草刈りや見回りを頻繁に行うなど土地の適正な管理に心掛けましょう。

また、清掃センターでは、直接粗大ゴミを受付けているほか、事前の申込により自宅まで収集に伺う戸別随時収集を毎月最終金曜日（7・8月を除く）実施しています。

「まだ使えるのに捨ててしまうのは・・・」という方には広報紙に「再利用品情報コーナー」を設けていますので、ご利用下さい。（但し、無償で譲れる物に限ります。）

きれいな水を取り戻し

生物が賑わう川辺に

排水などの水質浄化については、市街地などたくさんの方が暮らしている街に有効とされている公共下水道事業、それぞれの建物で設置する



合併浄化槽、農業集落や漁業集落において、し尿や生活雑排水を処理する集落排水があります。

生活排水の浄化対策は浄化槽や下水道の整備だけではなく、日常生活において汚れのものを減らす工夫をしていただくだけで、家庭から出る排水は大きく変わってきます。

きれいな水を取り戻し、以前のように入虫や魚など小動物で賑わう川辺になるよう、ご協力をお願いします。

その他、山間部では国の天然記念物であるミヤコタナゴの保全と生息地の復元について、地元住民や保存会の皆さんの協力を得て保護増殖事業を実施しました。

教育

『生きる力』を育む教育の実践

教育委員会では、平成22年度の教育行政施策として、次のように教育目標を定め、学校や地域と連携を図りながら各種施策を進めています。

○21世紀を担う児童生徒の『生きる力』を育み、心豊かなたくましい人間性を育てる学校教育を推進する。

○町民一人一人が生涯を通じていつでも学習できる生涯学習をめざし、その学習環境や内容の充実を図り、香り高い町民文化の創造と発展に努める。

御宿が教材！ 特色ある体験学習

漁船体験や磯観察、児童生徒による海岸清掃やミヤコタナゴの生息地を観察する自然観察会など、御宿の豊かな教育資源を活用し、地域の人々や自然と関わりながら、地域に密着した体験学習を実施しています。



▶実谷地先で行った自然観察会(10月)

また、職場体験等によるキャリア教育や自分たちが住んでいる町をより理解するための「町内探索」、県外での自然体験学習など、貴重な体験も行っています。

地域との連携

児童生徒の安全を守るため、スクールガードリーダーやPTA、各区のSS T、地域ボランティアの方々を中心となり、地域ぐるみで子ども達を見守る活動が行われています。

また、地域連携の取り組みとして、学校開放日を設けるほか、家庭教育学級や高齢者ふれあい学級、PTA親子奉仕作業など、地域力を活かした様々な取り組みを行っています。



▶高齢者ふれあい学級(11月)

交流を通して学ぶ

30年以上前から続いている野沢温泉村中学校との海と山の子交流やメキシコ学院の生徒たちとの交流などを通して、自分たちの地域とは違う生活習慣や他国の文化などに直に触れました。

また、御宿小学校と布施小学校の児童は、各学年間の交流学習を行いました。1、2年生による海岸での砂遊びや月の沙漠記念館・記念塔の見学、5年生による自然観察会や御宿地区・布施地区の名所を見学する地域交流など、行事を一緒に行うことにより、お互いの地域を知り、友好を深めました。今後も、御宿地区・布施地区の良さを発見できるよう、両校の交流を深めていきます。



▲今年も中学校1年生が野沢温泉村と交流を深めました。(7月)

公民館

生涯学習の拠点



▲千葉国体デモスポ行事となったパークゴルフ(10月)

公民館は社会教育の場であるため、子どもから大人まで利用できる施設です。

今後も、利用者とのコミュニケーションを大切にしながら、生涯学習の拠点として、たくさんの方々にご利用していただけるよう努めます。

ゆめ半島千葉国体

10月3日、御宿パークゴルフガーデン(御宿台)において、第65回国民体育大会「ゆめ半島千葉国体」のデモンストラーションとしてのスポーツ行事「パークゴルフ大会」を開催しました。

放課後子ども教室

「子どもわいわい教室」を毎週金曜日開催しています。

指導員やボランティアの指導により、なつかしい遊びや自然観察などを通して楽しく遊んでいます。

文化祭

10月29日と31日に開催しました。展示や音楽・芸能のつどいなどにおいて、公民館で活動するグループ、趣味・学習等の活動をしている方々が、その成果を発表しました。

ミヤコタナゴ

11月5日、文化庁の許可を受け、御宿小学校から公民館と月の沙漠記念館に天然記念物「ミヤコタナゴ」各40尾を移動し、飼育展示しています。

歴史民俗資料館

平成22年に開催した企画展示は、「第9回読書週間コンクール作品展」、「御宿の文化財展」、「御宿とほうぼうあたま展」、「ちよつと昔の漁業と農業展」、「比べてみよう御宿の今昔写真展」です。

B&G海洋センター

各年代に応じた健康プログラム



▲「ワン・ツー・ワン・ツー」 プチリズムの様子

リズム体操教室

B&G財団が進める幼児運動プログラムを基に体操教室を行っています。対象は保育所の年中・年長組で毎週木曜日に実施。身体的能力や集団行動などをリズムに合わせて養います。

RAC(レクリエーション・アフタースクール)

小学校1〜3年生を対象に、運動ゲームなどとおし、筋力の向上や協調性の養成、放課後の居場所作りを目的に行っています。木曜日の放課後、プールや野球場周辺、体育館など、季節や天候に応じた様々な場所で実施しています。

エアロビクス・アクアビクス

一般の方を対象に、音楽にあわせて有酸素運動を毎週金曜日に実施。夏季にはプールでアクアビクス・夏季以外は、通常のエアロビクスとステップ台を用いたステップエアロビクスを実施しています。

鶴亀教室&鶴亀くらぶ

B&G財団の転倒・寝たきり予防プログラムを基に、65歳以上の方を対象で、バランストレーニングや筋力トレーニング、痴ほう防止や介護予防などを行っています。

プチリズム

保育所の年少組を対象に、身体を動かす基本動作やリズム感、集団行動などを、運動遊びを通して第2・4水曜日に御宿保育所で実施しています。

御宿中学校

学力の向上と道徳教育の充実



生きる力を育み、将来にわたり自己実現を図る

本校では、千葉県並びに御宿町の教育施策を踏まえ、「輝かしい未来を想像し、健康で知性と徳性を備えた生徒の育成」を学校教育目標に掲げ、日々教育実践に努めています。特に本年度は、特別に支援を要する生徒への対応と教育相談活動の充実を図ること、学力の向上を図ること、及び道徳教育の充実を図り心豊かな生徒を育成することを重点事項に位置づけ活動を進めています。

学級には、様々な悩みを抱えた生徒が在籍しています。学習や友人関係、部活動等、そうした生徒に対し適切に対応するために校内の生徒指導推進

委員会を定期的に開催し、対応方法や支援の内容について共通理解を図りながら具体的に指導を進めています。また、全校生徒に対しスクールカウンセラーによる教育相談を実施し、問題の未然防止や解決を図っています。

生徒の悩みの1つに学習に関することがあります。そこで本校では、学力向上対策として、授業の中で基礎・基本的学習内容を明確にし、着実に身に付けられるよう工夫しています。また、家庭での学習習慣の形成を促すため適切な学習課題を与え、公正に評価することで意欲化を図っています。

こうした学習を支えるものの1つに豊かな体験活動があります。1年生では、町と連携して「海の子と山の子の交流事業」の実施や自分が住んでいる町をより良く理解するための「町内探索」、2年生では山梨県での「自然体験学習」や町内の各事業所の協力を得ての「社会体験学習（職場体験）」の実施、3年生では「修学旅行」や高校での「1日体験学習」を実施しています。この他の行事として、1学期は「新入生歓迎会」や「部活動壮行会」、御宿小学校との連携による「海岸清掃」、2学期は「運動会」、浅間様祭礼翌日の「早朝ボラントリーア（参道清掃）」、「学習成果発表会」、3学期は「3年生を送る会」。更に毎月生徒集会を開催し、生徒会組織である各委員会による活動の実践発表を行い、全校生徒に対し活動への意識と意欲を高めています。これらは、生徒会や実行委員会が中心になり取り組んでいる行事であり、生徒の自立的な活動を促すことをねらいとして行っています。また、同時に

生徒の道徳性を伸ばすと共に豊かな心を育むための重要な教育的側面も持っています。このように生徒の主體的な活動を通して自ら課題を解決するなど「生きる力」の育成にも重要な役割を果たしています。そして、こうした体験を深化、統合、発展させる時間として「道徳の時間」を位置づけ、授業内容の充実と指導時数の確保に努めています。

その他、生徒の安全で安心できる学校を目指し、施設・設備の安全確認や安全教育の一環として交通安全教室や避難

訓練を定期的実施しています。また、生徒の確かな学力の定着と共に人生の生き方や考え方に強く影響を与える読書の推進を図るため、町の支援を得て学校図書館の充実と活用の促進を図っています。このように学校での教育活動は、生徒に生きる力を育むと共に、将来にわたり自己実現が図られることを目指しながら進めています。そのためは、今後とも家庭や地域の方々のご理解とご協力が不可欠ですので、よろしくお願いいたします。



▲4月に行った交通安全教室



▲小波月海岸での全校磯観察



▲ボランティアによる読み聞かせ



▲「遊友ランキング御宿」

地域交流では、『御宿・布施の地域を知ろう』という目標を持ち、御宿地区にて各班に分かれて、メキシコ塔・岩和田漁

5年生を対象に布施地域の自然観察会を実施し、ミヤコタナゴの生息地や森の様子などを観察し、自然環境に対する意識を高めました。

2年生は、月の沙漠記念館とメキシコ塔の見学を行いました。メキシコ塔では、浅野先生からメキシコ塔が建設された理由や昔の人々の優しさについてお話を聞きました。

1年生の交流学习では、御宿中央海岸で御宿小学校の子ども達と砂遊びを楽しみました。

御宿小学校との
交流学习

このように、各学年が交流を進め、これからも御宿地区・布施地区の良さを発見できるよう学習を進めて行きます。

名熊地区の二本杉を見学しました。この二本杉は、源頼朝が食事に使った杉の箸を地面にさしておいたところ、これが根付いたものと言われています。

時、近くの高塚山の方から突然馬のいななきが聞こえ、敵の襲来かと筆をこの横に掛けたと言われている場所です。また、

布施地区では、長福寺の筆掛けの横を見学しました。筆掛けの横は、源頼朝が長福寺に立ち寄り書状をしたためている

布施小学校
かしこく 心豊かで
たくましい布施っ子



▲よろしく！ 学校間交流の様子

宿 御宿小学校

心豊かなたくましい児童の育成

御宿小学校では、『ふるさとを愛し、よく学び、仲よく励み、健康やかに伸びる児童の育成』を学校教育目標に、特色ある教育活動を推進しています。

本年度は、キャッチフレーズ「あんぜん・あいさつ・あきらめない」そしてチャレンジを全校児童・全職員が共通意識のもと、常に安全に心がけ、進んで挨拶を行い、何事にも最後まであきらめず、チャレンジする気持ちで学校生活を送っています。

ふるさとを愛し

ふるさと「御宿」の豊かな教育資源を活用し、人や自然とかかわりながら、生き生きと学ぶ児童の育成に取り組んでいます。

よく学び

確かな学力を育てるため、個別指導・読み聞かせや読書活動・ドリル学習を推進し、基礎学力の向上を図っています。また、コンピュータを使っている情報教育の推進にも積極的に取り組んでいます。

仲よく励み

豊かな心を育てるため、「さわやかあいさつ運動」「いじめゼロ宣言」や縦割り班活動などを推進しています。



▲いじめゼロ宣言(児童集会)

健やかに伸びる

健やかな体をつくるため、教科体育、業間活動を中心に体力づくりに取り組んでいます。「遊友ランキング御宿」への挑戦も行い、基礎体力が向上してきています。

② 駅前観光案内所リニューアル



老朽化が進んでいた御宿町の窓口「駅前観光案内所」が、8月にリニューアルオープンしました。新観光案内所は、観光・宿泊案内はもちろんのこと、地元の特産品の紹介や販売など御宿の「情報発信基地」として活用しています。また、観光客などに自転車を貸し出しする「レンタサイクル」を新たな取り組みとして導入しました。

また、観光案内所は指定管理者制度を導入し、今年度より法人化された一般社団法人御宿町観光協会が管理しています。

これからも「おもてなしの心」を念頭に置き、観光客の目線に立った観光案内業務を行ってまいります。

大ニュース

⑤ 防犯灯LED化開始

通学通勤路を中心とした町内の防犯灯257基分を蛍光灯からLED照明へと付け替えました。

LED照明は、これまでの蛍光灯と比較して電気料金が30%削減されるほか、消費電力も64%削減。環境問題がクローズアップされる中、省エネルギー対策の一つとして大きな役割を担っています。

今後にも必要に応じ、順次LED化を進めていきます。



⑥ まちづくり推進委員会始動

住民と行政が共に手を取り合いながら町の魅力を創出し、特色のあるまちづくりを進められるよう、4月にまちづくり推進委員会を設置しました。

今年度は、町の景観美化の観点から『さくら植栽ワーキンググループ』を、高齢者福祉の観点から『安心生活検討部会グループ』を設置。多くの方々が実働ボランティアとして活動されています。

現在、産業活性化に向けたワーキンググループの設置を検討しているところです。



⑦ 子ども医療費助成拡大

小学校就学前の児童を対象としてきた子どもの医療費助成を、12月から小学校3年生までに範囲を拡幅しました。また、小学校4年生から中学校3年生においては、入院に係る医療費の一部が助成されています。その他、今年度から中学校修了前の生徒・児童を対象に「子ども手当」の支給も開始しました。

③ 町消防団分団統合



平成22年町消防団では、より機能的かつ効率的な組織体制構築のため、4月に分団組織の見直しを行いました。今回の見直しでは、高山田区と久保区、新町区と六軒町区、実谷区と上布施区をそれぞれ統合。今後も住民の安全を一致団結し守っていきます。

④ 光ブロードバンド整備開始

町民の皆さんが「光ブロードバンドサービス」を利用できるよう、町では4月から情報通信基盤整備を行っています。

整備完了は平成23年3月を予定しており、完了後は快適なインターネットサービスのほか、ひかり電話やひかりTVなど、将来に向け様々なサービスの利用が可能となります。

現在、当サービスの受付開始に先駆け、事前申込を受付中です。希望される方は企画財政課窓口までお越しください。

H22

御宿町 10

⑧ スポーツ・音楽による 住民参加型イベント

◀ 千葉国体デモスボ
行事パークゴルフ
大会



▶ 第1回月の沙漠
音楽祭



千葉国体のデモンストレーションスポーツ行事の一つとして、御宿台パークゴルフガーデンでパークゴルフ大会が10月上旬に開催されました。また、同月下旬には、第1回月の沙漠音楽祭を月の沙漠記念館で行い、多数の方々の参加を頂きました。今後も、こうしたスポーツや音楽の祭典等とおし、住民の輪が広がることを期待します。

⑨ 御宿台区区制施行10周年記念大会

御宿台区が行政区として誕生してから今年で10年。この節目の年にあたり、『御宿台区区制施行10周年記念大会』が、区の実行委員と各サークルグループの協力により開催されました。

都市部からの定住者等により、着々と人口を伸ばしてきた御宿台区は、平成22年、町内で世帯数の一番多い行政区となりました。

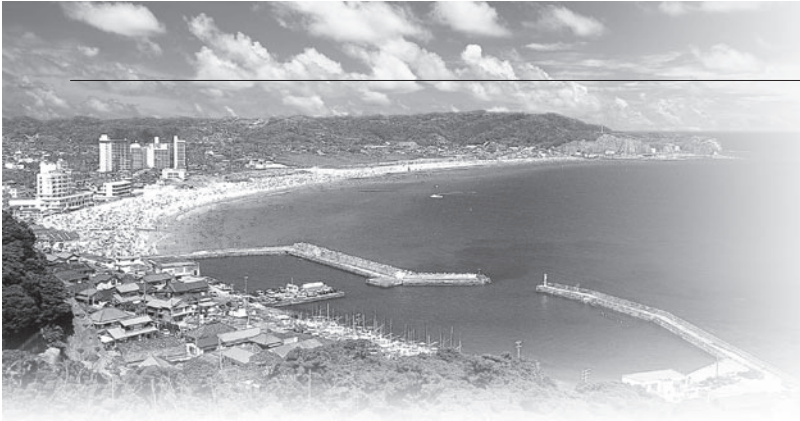


⑩ 分かりやすい予算説明書発行

分かりやすい予算説明書『まちの仕事・あれ・これ』を、4月に町内全世帯へ配布しました。住民主導型のまちづくりを進めるには、行政について住民の方々により理解して頂く必要があります。町では、今後も行政の透明化に努めていきます。

Data File ONJUKU

資料編



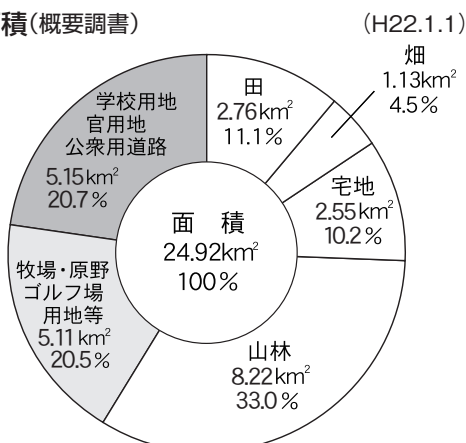
●沿革… 明治22年町村制の施行により御宿郷の須賀村、浜村、高山田村、久保村の4部落がまとまり、御宿村ができた。その後、大正3年御宿町と改称。昭和30年町村合併で布施村の一部と浪花村岩和田地区を合併して、現在の御宿町となった。

●位置… 御宿町は千葉県の東南部、房総半島中央部東端に位置し、首都東京まで北西方向へ75km。東経140度21分10秒。北緯35度11分20秒の地点にある。

JR外房御宿駅
東京から特急で78分
車で
国道128号線、または
国道297号
錦糸町から100キロ

自然

●面積(概要調査)



●年別気温・降雨量(勝浦測候所)

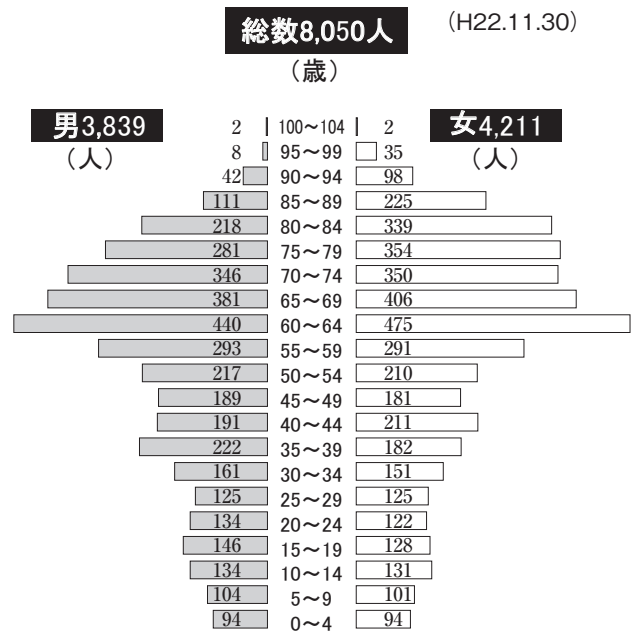
年(1月から12月)	年平均気温(°C)	最高気温(°C)	最低気温(°C)	降雨量(mm)
平成12年~16年(平均)	16.0	33.3	-1.9	2,038.9
平成17年	15.6	30.8	-1.8	1,699.5
平成18年	15.9	32.6	-2.6	2,406.5
平成19年	16.3	32.7	0.2	1,975.5
平成20年	15.9	31.9	-1.1	2,094.0
平成21年	16.0	30.9	0.2	2,152.0

人口

●行政区別世帯数と人口(住民基本台帳) (H22.11.30)

行政区分	世帯数	人口(人)		
		男	女	計
須賀	392	399	413	812
浜	321	369	372	741
高山田	102	120	131	251
久保	488	519	624	1,143
新町	518	556	627	1,183
六軒町	222	263	277	540
岩和田	424	541	576	1,117
実谷・七本	173	211	222	433
上布施	241	294	312	606
御宿台	664	567	657	1,224
合計	3,545	3,839	4,211	8,050

●5歳階級別人口(住民基本台帳)



●人口の推移(国勢調査) (各年10月1日現在)

年次	世帯数	人口(人)			1世帯 平均人口	人口密度 人/km ²
		計	男	女		
S 30	2,022	9,753	4,519	5,234	4.8	391
35	2,047	9,273	4,313	4,960	4.5	372
40	2,068	8,815	4,053	4,762	4.3	354
45	2,136	8,470	3,853	4,617	4.0	340
50	2,263	8,484	3,960	4,524	3.7	340
55	2,432	8,486	4,027	4,459	3.5	341
60	2,452	8,267	3,948	4,319	3.4	332
H 2	2,469	7,939	3,763	4,176	3.2	319
7	2,659	8,129	3,850	4,279	3.1	326
12	2,834	8,019	3,777	4,242	2.8	322
17	2,993	7,942	3,753	4,189	2.7	319

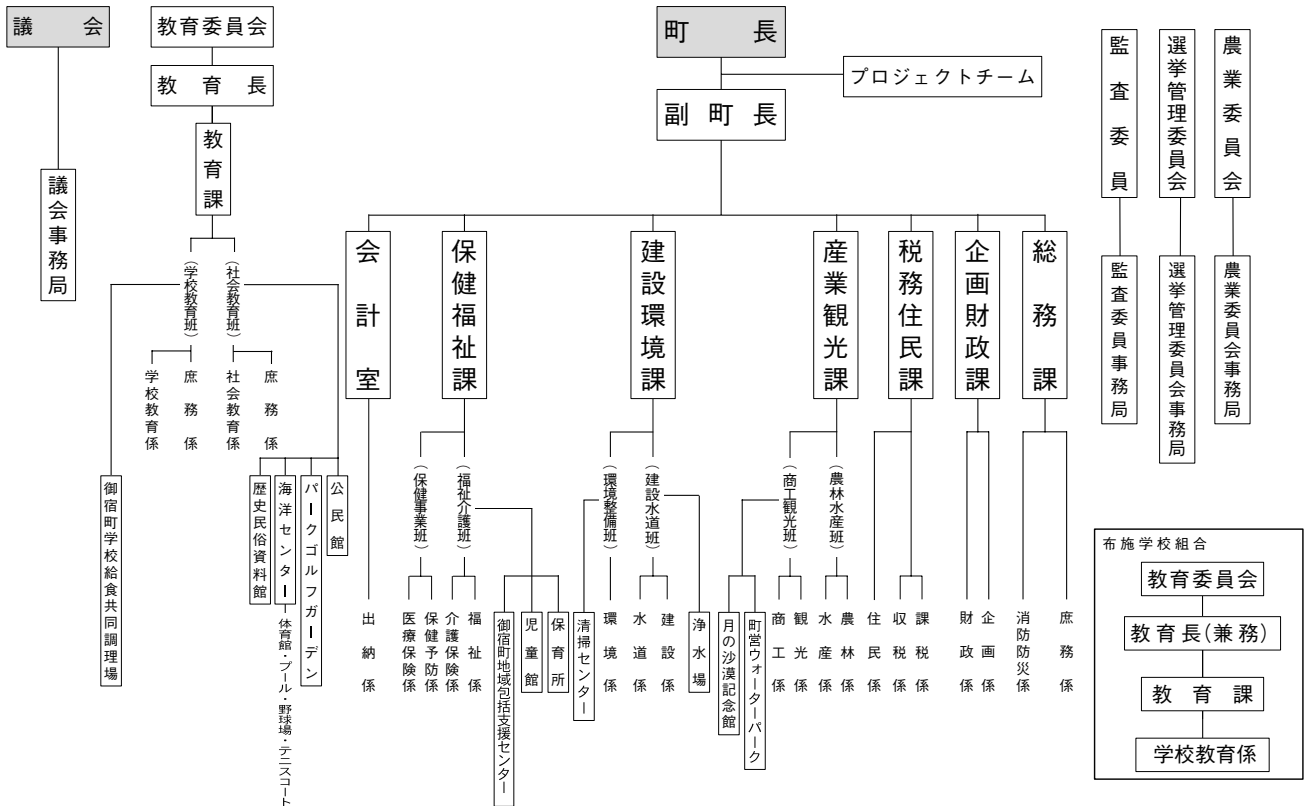
●人口動態の推移

年度	自然動態				社会動態	
	出生	死亡	婚姻	離婚	転入	転出
H 12	41	97	29	14	337	331
13	50	97	39	12	299	285
14	39	137	28	7	328	308
15	43	103	19	14	387	272
16	29	139	29	13	339	295
17	30	111	25	18	300	294
18	40	96	27	12	325	296
19	32	129	28	11	316	266
20	48	114	28	9	289	219
21	38	123	25	8	343	259

※出生、死亡、転出は住民基本台帳の数値を使用しています。
※婚姻、離婚は、御宿町役場窓口に提出された数値を使用しています。

行政・議会

●機構・組織(行政・議会・教育委員会等) 図



●議会 (H22.12.1)

- ◎議員定数 12人(法定数 18人)
- ◎常任委員会 総務委員会 4(4)
- 産業建設委員会 4(4)
- 教育民生委員会 3(4) () 内委員定数

●議会の開催状況 (H22.12)

区分	定例会				臨時会				請願陳述件数
	回数	会期	町長提出議案	議員提出議案	回数	会期	町長提出議案	議員提出議案	
H 13	4	25	60	6	3	3	8	2	6
14	4	17	58	8	5	5	12	0	10
15	4	11	41	1	6	6	14	9	2
16	4	14	52	14	2	2	4	0	4
17	4	11	47	6	2	2	10	0	2
18	4	14	69	9	2	2	3	0	6
19	4	13	76	6	2	2	4	9	4
20	4	12	63	6	1	1	1	0	2
21	4	28	48	9	7	7	22	2	3
22	4	7	49	6	3	3	12	0	5

(1月～12月)

●課別職員数 (H22.4)

課室名	職員数		
	総数	男	女
総務課	11	9	2
企画財政課	7	7	0
税務住民課	10	6	4
産業観光課	8	8	0
建設環境課	15	14	1
保健福祉課	15	6	9
会計室	3	1	2
議会事務局	2	2	0
教育課	3	2	1
公民館	5	2	3
保育所	15	0	15
調理場	1	0	1
合計	95	57	38

●歴代議長(町村合併後)

(H22.12.1)

氏名	就任年月日	退任年月日
吉野 要	昭和30.3.31	昭和32.9.30
浅野 航海	昭和32.10.1	昭和34.9.30
新井 清治	昭和34.10.1	昭和40.9.30
関 龍雄	昭和40.10.1	昭和44.9.30
中村 喜一	昭和44.10.11	昭和48.10.31
江沢 富士松	昭和48.12.4	昭和50.9.30
岩崎 栄一郎	昭和50.10.1	昭和54.9.30
石田 行雄	昭和54.10.1	昭和56.9.30
井上 泰爾	昭和56.10.1	昭和58.9.30
井上 浩一	昭和58.10.1	昭和60.3.12
白鳥 時雄	昭和60.4.16	昭和62.9.30
関野 正治	昭和62.10.1	平成元年9.21
佐藤 高二	平成元年9.21	平成3.9.30
君塚 秀雄	平成3.10.8	平成5.9.21
岡村 甲純	平成5.9.21	平成7.9.30
鶴岡 清二	平成7.10.9	平成9.9.18
貝塚 貞利	平成9.9.18	平成10.9.17
君塚 亮一	平成10.9.17	平成11.9.30
貝塚 嘉軼	平成11.10.7	平成13.9.14
伊藤 博明	平成13.9.14	平成15.9.30
伊藤 博明	平成15.10.2	平成19.9.30
新井 明	平成19.10.5	在任中

●歴代町長

(H22.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
町長職務(執行者)	大地 重直	昭和30.3.31	昭和30.5.15
1	井上文吉	昭和30.5.16	昭和42.5.14
2	岩井敏夫	昭和42.5.15	昭和54.5.14
3	高梨秀治	昭和54.5.15	昭和62.5.14
4	滝口栄蔵	昭和62.5.15	平成6.1.25
5	伊藤治昌	平成6.3.13	平成10.3.12
6	加藤 長	平成10.3.13	平成12.11.24
7	井上七郎	平成12.12.24	平成20.12.23
8	石田義廣	平成20.12.24	在任中

●歴代助役

(H22.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原誠三郎	昭和30.10.18	昭和38.10.17
2	岩井敏夫	昭和39.1.10	昭和42.4.17
3	佐藤清司	昭和42.12.20	昭和45.10.31
4	浅野興典	昭和47.4.1	昭和54.5.14
5	池田覚道	昭和55.3.1	昭和62.5.14
6	大谷良司	昭和62.6.15	平成7.6.14
7	加藤 長	平成7.6.15	平成9.11.15
8	関 邦昭	平成10.7.1	平成12.3.15
9	吉野和美	平成13.7.1	平成19.3.31

●投票区別有権者数

(H22.12.1)

区分	地区	計	男	女
第1投票区	久保・新町・六軒町	2,495	1,157	1,338
第2投票区	須賀・浜・高山田	1,597	775	822
第3投票区	岩和田	962	459	503
第4投票区	上布施	543	260	283
第5投票区	実谷・七本	370	174	196
第6投票区	御宿台	1,139	527	612
総 数		7,106	3,352	3,754

H19.4.1 地方自治法改正により助役制度が副町長制度となりました。(現在、副町長不在)

●歴代収入役

(H22.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原誠三郎	昭和29.2.13	昭和30.10.17
2	佐藤清司	昭和30.10.18	昭和42.12.19
3	浅野興典	昭和42.12.20	昭和47.3.31
4	和田正美	昭和47.4.1	昭和54.5.14
5	岩瀬 剛	昭和54.7.1	昭和62.5.14
6	吉田庸二	昭和62.6.15	平成11.6.14
7	五十嵐義昭	平成11.6.15	平成17.12.31

H18.4.1 条例制定により置かないこととなりました。
H19.4.1 地方自治法改正により収入役制度が廃止となりました。

●最近の選挙における投票状況

(H22.12.1)

選挙名	執行年月日	当日有権者数			投票者数			投票率(%)		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
参議院議員選挙(県選出)	H19.7.29	7,049	3,319	3,730	4,231	2,021	2,210	60.02	60.89	59.25
町議会議員選挙	H19.9.16	無 投 票								
町長選挙	H20.12.7	6,984	3,279	3,705	5,258	2,450	2,808	75.29	74.72	75.79
町議会議員補欠選挙	H20.12.7	6,984	3,279	3,705	5,246	2,446	2,800	75.11	74.60	75.57
県知事選挙	H21.3.29	6,987	3,285	3,702	3,919	1,865	2,054	56.09	56.77	55.48
衆議院議員選挙(小選挙区)	H21.8.30	7,044	3,307	3,737	4,722	2,288	2,434	67.04	69.19	65.13
参議院議員選挙(県選出)	H22.7.11	7,076	3,335	3,741	4,463	2,158	2,305	63.07	64.71	61.61

財 政

●平成21年度一般会計歳入決算

歳 入

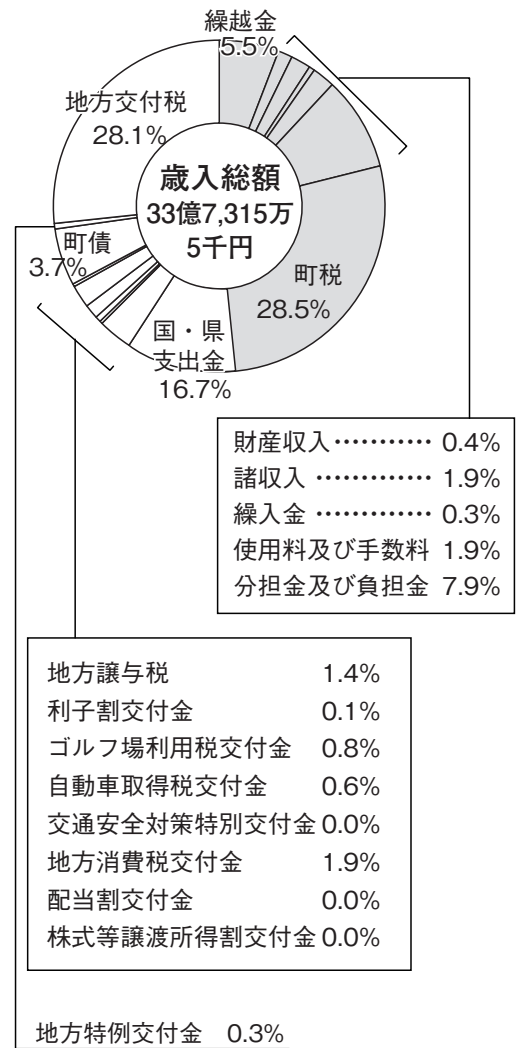
(単位：千円 %)

科目	年度	平成21年度	平成20年度	比 較	増減率
		決算額①	決算額②	①-②	
1. 町 税		960,604	1,003,770	▲ 43,166	▲ 4.3
2. 地 方 譲 与 税		47,535	50,817	▲ 3,282	▲ 6.5
3. 利子割交付金		2,697	3,463	▲ 766	▲ 22.1
4. 配当割交付金		1,232	1,629	▲ 397	▲ 24.4
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金		602	544	58	10.7
6. 地 方 消 費 税 金		63,536	60,203	3,333	5.5
7. ゴルフ場利用税金		27,571	24,312	3,259	13.4
8. 自 動 車 取 得 税 金		18,585	28,528	▲ 9,943	▲ 34.9
9. 地 方 特 例 金		11,408	6,985	4,423	63.3
10. 地 方 交 付 税		947,476	865,119	82,357	9.5
内 普 通		859,751	780,095	79,656	10.2
内 特 別		87,725	85,024	2,701	3.2
11. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金		1,392	1,392	0	0.0
12. 分 担 金 及 び 分 担 金 及 び 金		265,081	264,228	853	0.3
13. 使 用 料		40,336	41,258	▲ 922	▲ 2.2
14. 手 数 料		22,422	22,496	▲ 74	▲ 0.3
15. 国 庫 支 出 金		388,306	119,147	269,159	225.9
16. 県 支 出 金		176,788	168,534	8,254	4.9
17. 財 産 収 入		14,763	17,609	▲ 2,846	▲ 16.2
18. 寄 付 金		1,384	1,125	259	23.0
19. 繰 入 金		9,656	6,961	2,695	38.7
20. 繰 越 金		184,649	148,330	36,319	24.5
21. 諸 収 入		64,132	64,266	▲ 134	▲ 0.2
22. 町 債		123,000	155,800	▲ 32,800	▲ 21.1
合 計		3,373,155	3,056,516	316,639	10.4

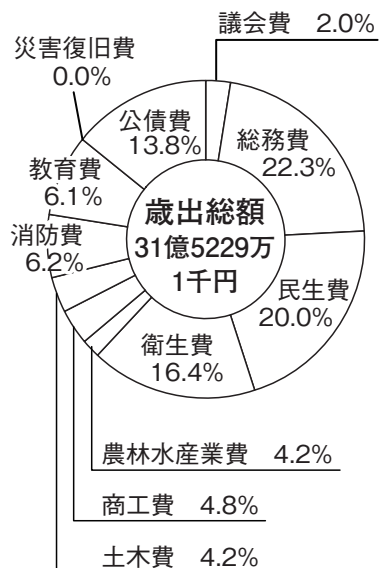
●平成21年度一般会計歳入財源別構成比

依存財源
53.6%

自主財源
46.4%



●平成21年度一般会計
目的別歳出構成比



●平成21年度一般会計歳出決算

歳 出

(単位：千円 %)

科目	年度	平成21年度	平成20年度	比較	増減率
		決算額①	決算額②	①-②	
1. 議会費		62,948	61,505	1,443	2.3
2. 総務費		702,746	537,552	165,194	30.7
3. 民生費		629,910	595,409	34,501	5.8
4. 衛生費		516,787	504,077	12,710	2.5
5. 農林水産業費		131,294	122,007	9,287	7.6
6. 商工費		151,942	83,283	68,659	82.4
7. 土木費		131,763	84,166	47,597	56.6
8. 消防費		195,630	192,371	3,259	1.7
9. 教育費		194,117	261,756	▲ 67,639	25.8
10. 災害復旧費		0	9,404	▲ 9,404	▲ 100.0
11. 公債費		435,154	419,639	15,515	3.7
合計		3,152,291	2,871,169	281,122	9.8

●財政の変遷

(単位：千円)

年度	当初予算額	決算額		地方交付税額	地方債現在高
		歳入	歳出		
H12	3,008,334	3,277,533	3,129,564	1,100,070	2,903,335
13	3,204,000	3,502,986	3,382,037	1,023,244	3,127,290
14	3,446,000	3,582,221	3,505,947	892,550	3,508,701
15	2,930,000	3,117,619	2,987,087	778,340	3,677,163
16	3,353,000	3,605,602	3,400,397	749,431	3,962,669
17	3,491,000	3,907,242	3,728,482	729,828	4,364,131
18	2,731,000	3,001,895	2,808,157	798,676	4,240,511
19	2,748,000	3,071,376	2,923,047	802,373	4,098,612
20	2,770,000	3,056,516	2,871,169	865,119	3,922,613
21	2,664,000	3,373,155	3,152,291	947,476	3,694,063

●性質別歳出

(単位：千円 %)

科目	年度	平成21年度	平成20年度	比較	
		決算額①	決算額②	①-②	増減率
1.消費の経費					
(1)人件費		740,275	773,825	▲ 33,550	▲ 4.3
(2)物件費		582,021	541,606	40,415	7.5
(3)維持補修費		14,529	8,538	5,991	70.2
(4)扶助費		131,071	118,215	12,856	10.9
(5)補助費等		533,080	432,633	100,447	23.2
2.投資の経費					
(1)普通建設事業費		331,173	243,856	87,317	35.8
(2)災害復旧事業費		0	9,404	▲ 9,404	▲ 100.0
3.公債費		435,154	419,639	15,515	3.7
4.繰出金		272,421	261,106	11,315	4.3
5.その他(積立金等)		112,567	62,347	50,220	80.5
合計		3,152,291	2,871,169	281,122	9.8

●平成 21 年度 特別会計決算

(単位：千円)

会 計		予 算 額	決 算 額
国民健康保険 特別会計	歳 入	1,070,901	1,169,378
	歳 出		1,058,287
老人保健 特別会計	歳 入	7,767	8,963
	歳 出		6,511
介護保険 特別会計	歳 入	697,745	711,730
	歳 出		685,088
後期高齢者 医療特別会計	歳 入	108,796	113,958
	歳 出		102,342

●平成 21 年度 企業会計決算

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額
水道事業収益	276,439	272,934
営 業 収 益	238,652	231,996
営 業 外 収 益	37,787	40,938

区 分	予 算 額	決 算 額
水道事業費用	266,358	260,551
営 業 費 用	255,647	250,140
営 業 外 費 用	10,411	10,411
特 別 損 失	100	0
予 備 費	200	0

●町有財産の状況

(H21 決算)

土 地	1,298,924㎡	財 政 調 整 基 金	324,638千円	コミュニティ整備貸付基金	7,900千円
建 物	35,262㎡	減 債 基 金	80,963千円	学 校 建 設 基 金	178,064千円
出資による権利	39,993千円	地 域 福 祉 基 金	10,839千円	活力あるふるさとづくり基金	1,632千円
土地開 発基金	預 金	11,900千円	開 発 基 金	1,725千円	
	預 託 金	13,100千円	中山間ふるさと保全対策基金	3,275千円	

農 業

◎昭和 40 年度～平成 7 年度は、千葉県農業基本調査

◎平成 11 年度、16 年度は、農林業センサス

(各年 2 月 1 日現在)

●農家数の動き

(戸)

年 度	総 数	専 業	第 1 種 兼 業	第 2 種 兼 業
S40	681	49	278	354
45	608	34	198	376
50	470	24	144	302
55	430	23	120	287
60	387	31	25	331
H2	340	31	16	293
7	322	32	10	280
11	256	31	12	213
16	160	9	53	98

●経営規模別農家数の動き

(戸)

年 度	総 数	30 未 満 (a)	30～50 (a)	50～100 (a)	100～150 (a)	150 以 上 (a)	例 外 規 定
S40	681	192	106	199	154	23	7
45	608	155	104	187	132	30	0
50	470	96	83	206	71	11	3
55	430	86	81	185	59	13	3
60	387	65	66	183	50	21	2
H2	340	39	69	146	56	28	2
7	322	46	57	133	58	26	2
11	256	60	53	99	26	16	2
16	160	2	38	85	16	14	0

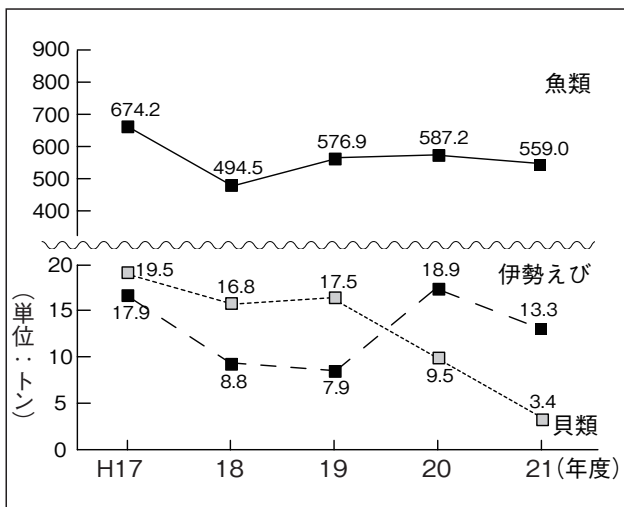
●農家の推移

年度	農家戸口(戸)	経営耕地面積(ha)			水稲(a)
		田	畑	その他	
S40	3,459	355	91	3	32,835
45	2,882	341	70	7	28,108
50	2,204	247	46	7	22,549
55	1,941	234	51	5	19,930
60	1,667	226	51	6	19,357
H2	1,413	217	60	4	16,727
7	1,310	208	37	4	15,506
11	1,021	139	22	3	12,246
16	806	121	16	2	11,969

※平成16年度は、2005年世界農林業センサス

水産業

●年次別水揚高の推移



●漁業組合の状況

組合名	御宿岩和田漁業協同組合(岩和田)	御宿支所
正組合員	72	49
準組合員	307	62
合計	379	111

●主な魚種別水揚高(港勢調査)

(各年12月31日現在) (単位: トン)

魚種別	御 宿			岩 和 田		
	H19	20	21	H19	20	21
た い	0	0	0	0.2	0.6	0.7
ひ ら め	1	0	0	11.3	12.0	16.5
ぶ り	0.3	0	0	5.6	22.6	38.0
い か	7.6	6.3	2.2	74.6	211.5	171.9
か つ お	49	21	14.8	211.5	191.5	209.0
ま ぐ ろ	19	0	1.0	107.4	38	33.0
あ わ び	2	1.3	0.5	3.9	3.4	1.5
さ ざ え	5.3	2	0.6	6.3	2.8	0.8
す ず き	0.3	0	0	2.0	2.8	3.1
と び う お	0	0	0	0	0	0
雑 魚	22.1	34.5	29.6	65.0	46.4	39.2
え び	2	6.3	0.5	5.9	12.6	12.8
合計	108.6	71.4	49.2	493.7	544.2	526.5

●漁業種別水揚量等の状況(港勢調査)

(各年12月31日現在)

種 類 等	御 宿			岩 和 田		
	H19	20	21	H19	20	21
登録漁船隻数	40	34	36	95	91	84
利用漁船隻数	40	34	36	113	104	84
刺 網 (t)	0.0	7.6	0.5	20.6	34.0	16.3
い か 釣 (t)	7.6	6.3	2.2	74.6	205.1	168.9
その他の釣り(t)	92.9	55.3	45.8	393.9	285.6	339.8
その他の漁業(t)	8.1	2.2	0.7	4.6	19.5	1.5

観光業

(産業観光課調べ)

●観光施設等入込数

区分	年度	18年	19年	20年	21年
	観光客数(人)	夏期	359,000	442,828	461,787
	年間	679,000	658,257	671,195	597,067
ホテル・旅館(軒)		11	11	11	11
ペンション 民宿・保養所(軒)		75	75	71	71
海の家(軒)		16	16	14	13
駐車台数(台)		21,674	19,532	20,330	21,232
観光収入(推計・千円)		2,188,800	2,131,200	2,187,200	2,027,100
町の観光投入額(千円)		70,568	57,595	95,976	108,655

●平成21年度各種イベント入込状況

行事名	入込数(人)
おんじゆく花火大会(8月)	30,000
ビーチバレーボール ムーンカップイン御宿 (8月)	2,300
おんじゆく伊勢えび祭り (9月～10月)	45,000
第22回全日本学生 ライフセービング選手権大会 (9月)	2,100
おんじゆく駅からハイキング (10月)	234
おんじゆくイルミネーション (12月)	4,000
春一番! おんじゆく海の花祭り (2月)	1,500

●月の沙漠記念館入館等の状況(決算)

年度	入館者数(人)	入館収入(千円)	売店収入等(千円)
H2	34,430	11,941	3,240
12	27,885	9,525	4,863
13	31,109	10,623	4,366
14	27,884	9,283	3,990
15	30,743	10,316	3,578
16	25,393	8,356	2,677
17	18,685	6,307	1,657
18	17,637	5,876	1,765
19	15,250	5,060	1,819
20	11,624	3,807	1,930
21	16,247	4,813	2,113

●町営プール入場等の状況

年度	入場者数(人)	入場収入(千円)	売店収入等(千円)
H6	32,179	26,062	7,345
13	20,766	13,167	3,553
14	21,075	13,302	3,676
15	12,963	8,020	2,103
16	18,268	11,361	2,695
17	17,594	10,882	2,662
18	14,730	8,973	2,318
19	16,513	10,124	2,619
20	14,686	8,929	2,116
21	13,992	8,392	2,008
22	17,016	9,863	2,275

●平成21年 月の沙漠記念館企画展

企画展内容	展示期間	入館者数(人)
詩と絵でつづる季節の彩り 加藤まさを展「冬から春へ」	1月22日(木)～4月7日(火)	3,678
悠久のロマン 星野マサ油彩展	4月9日(木)～6月30日(火)	4,118
「房総の暮らし」写真展 ー岡崎俊武と仲間たちー	7月2日(木)～9月15日(火)	3,005
400周年記念公募展	9月17日(木)～12月8日(火)	4,377
蘇るマヤ・アステカの色 ～白田良子の世界～	12月10日(木)～平成22年2月23日(火)	2,434
ガリシアーサンディアゴ巡礼の道 ルイス・オカニャ写真展	平成22年2月25日(木)～4月27日(火)	2,828
合計		20,440

商工業

●工業(製造者)の状況(工業統計調査)

(各年12月31日現在)

年	事業所(戸)	従業者数(人)	年間製造品出荷額等(百万円)
H13	12	121	1,108
14	8	69	516
15	11	100	796
16	10	105	786
17	11	106	859
18	10	93	820
19	8	91	838
20	11	139	1,411

※経済産業省経済産業政策統計調査部
工業統計表より

●商業の状況(商業統計調査)

(H19.6.1)

中分類	項目			
	商店数(店)	従業者数(人)	年間商品販売額(百万円)	売場面積(m ²)
卸売業計	11	63	2,068	—
小売業計	96	442	5,986	6,918
繊維、衣服、身の回り品小売業	6	14	79	764
飲食料品小売業	43	253	3,889	2,913
自動車、自転車小売業	5	14	84	142
家具、建具、じゅう器小売業	9	31	234	761
その他の小売業	33	130	1,700	2,338
合計	107	505	8,054	6,918

※経済産業省経済産業政策局調査統計 平成19年商業統計表より

建設

●道路の状況

(道路台帳 H22.4.1)

			単位	町道	
路実	線	数	本	1,459	
実	延	長	m	255,411	
内訳	改良済	延長	m	80,325	
	未改良	延長	m	175,086	
種類別内訳	橋梁	延長	m	543	
	隧道	延長	m	413	
幅員別内訳	改良済	13m以上	m	38	
		5.5m以上	m	23,952	
		5.5m未満	m	56,355	
未改良	5.5m以上	m	—		
	3.5m以上	m	7		
	3.5m未満	m	175,079		
自動車交通不能			m	125,270	
路面別内訳	未舗装道		m	153,599	
	舗装道	セメント系	m	4,420	
		アスファルト系	高級	m	—
			簡易	m	97,392
		計		m	101,812

●建築届出件数の推移

年	区分						計
	専用住宅	旅館	共同住宅	併用住宅	工場	その他	
H15	80	1	0	2	2	4	89
16	32	1	0	3	0	5	41
17	28	0	0	1	1	5	35
18	29	0	0	0	0	5	34
19	23	0	0	1	0	4	28
20	16	1	0	0	0	5	22
21	50	0	0	3	0	7	60

●町道の内訳

(道路台帳 H22.4.1)

実延長 255,411m	
舗装済延長 101,812m	未舗装 153,599m

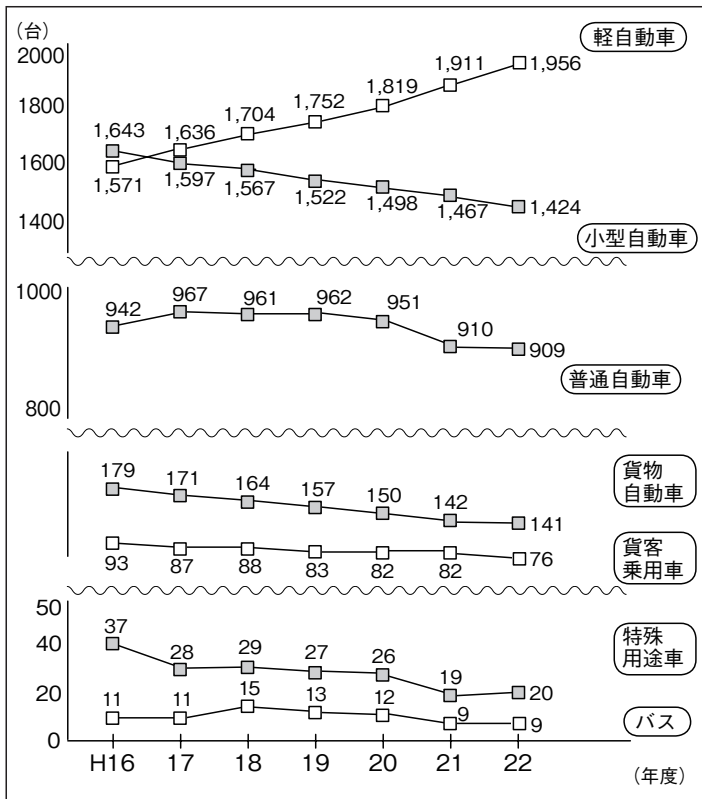
●林道の状況

(林道台帳 H22.4.1)

延長 12,378m

交通・防災

●自動車保有台数の推移



●交通事故発生件数の推移

(交通白書) (H21.12.31)

年	区分	発生件数	死者数	負傷者数
H12		44	1	54
H13		47	0	62
H14		48	1	61
H15		50	1	79
H16		25	0	33
H17		29	0	38
H18		31	0	41
H19		30	0	40
H20		29	1	35
H21		20	1	30

(千葉県自動車税事務所調べ他)

●消防の施設状況

(H22.4.1)

消防ポンプ車	7台	防火水槽	84か所
水槽付ポンプ車	1台	消火栓	177台
小型ポンプ車	2台	小型ポンプ	5台
指揮広報車	1台		

●消防団

(H22.4.1)

団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
1	3	10	5	9	32	147	207

●災発生件数

(H22.12.1)

年次	火災件数				火災面積(m ²)	
	総数	建物	山林原野	その他	建物	山林その他
H18	3	2	0	1	251	55
H19	1	1	0	0	16.2	0
H20	5	2	0	3	1.6	0
H21	1	1	0	0	89.0	0
H22	3	1	0	2	236	0

●災害時の避難場所

(H22.4.1)

名称	所在地	電話
御宿小学校	久保 2085	68-2009
御宿中学校	新町 68	68-2101
旧岩和田小学校	岩和田 1075	68-2254
岩和田青年館	岩和田 788	68-4392
御宿児童館	新町 419-1	68-4542
サンドスキー場 (津波時一時避難場所)	岩和田 1354	
布施小学校	上布施 909	68-2437
実谷区民館	実谷 586	68-5970
八坂神社 (津波時一時避難場所)	須賀 525	
勝浦若潮高校 旧御宿校舎	久保 1528	
B & G海洋センター 体育館	久保 1135-1	68-4143
御宿台グラウンド (津波時一時避難場所)	御宿台 29-1	

●消火栓の設置個数

(H22.12.1)

地区名	設置個数	地区名	設置個数
須賀	16	六軒町	9
浜	8	岩和田	15
高山田	6	実谷・七本	12
久保	13	上布施	23
新町	14	御宿台	61
合計			177

●自主防災組織の状況

設置年月日	地区名
平成 9年 8月 1日	岩和田
平成 10年 8月 1日	新町
平成 11年 8月 1日	浜
平成 12年 8月 1日	須賀
平成 13年 8月 1日	六軒町
平成 14年 8月 1日	久保
平成 15年 8月 1日	上布施
平成 16年 8月 1日	実谷
平成 17年 8月 1日	高山田
平成 18年 8月 1日	御宿台

保 健

(保健福祉課調べ H22.12)

●胸部検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H16	1,977	1,492	75.5%
17	1,673	1,401	83.7%
18	1,461	1,269	86.9%
19	1,420	1,259	88.7%
20	1,399	1,231	88.0%
21	3,905	1,177	30.1%
22	3,810	1,134	29.8%

●胃がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H16	1,232	824	66.9%
17	1,177	848	72.0%
18	933	686	73.5%
19	843	637	75.6%
20	817	654	80.0%
21	4,140	575	13.9%
22	4,190	537	12.8%

●子宮がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H16	769	416	54.1%
17	714	426	59.7%
18	551	371	67.3%
19	487	317	65.1%
20	470	329	70.0%
21	2,892	349	12.1%
22	2,844	350	12.3%

●乳がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H16	834	551	66.1%
17	808	602	74.5%
18	697	534	76.6%
19	660	542	82.1%
20	686	562	81.9%
21	2,475	573	23.2%
22	2,657	608	22.9%

●大腸がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H16	1,505	1,189	79.0%
17	1,427	1,196	83.8%
18	1,263	1,081	85.6%
19	1,220	1,068	87.5%
20	1,204	1,049	87.1%
21	4,489	1,019	22.7%
22	4,115	1,008	24.5%

●基本健康診査受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H16	1,725	1,080	62.6%
17	1,792	1,122	62.6%
18	1,259	812	64.5%
19	943	784	83.1%

※平成20年度から従来の基本健康診査に代わり、医療保険者が特定健康診査を実施することになりました。
※平成21年度から各検診における対象者数の計算方法が変更となりました。

年金・医療・保健

●国民年金受給者の状況

(H21 決算)

年 度	平成 19年度		平成 20年度		平成 21年度	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
老齢基礎年金	2,187	1,427,993	2,334	1,533,133	2,444	1,609,655
障害基礎年金	42	34,912	47	39,268	47	39,664
裁定替障害福祉年金	55	49,505	53	47,327	56	50,297
遺族基礎年金	27	23,460	24	20,855	23	20,172
寡 婦 年 金	6	2,796	6	2,796	5	2,258
老 齢 年 金	416	187,635	388	174,471	350	158,909
通算老齢年金	131	29,435	119	26,749	110	25,094
旧国民年金障害保険	20	18,416	20	18,416	14	12,871
合 計	2,884	1,774,152	2,991	1,863,015	3,049	1,918,920
福 祉 年 金	3	1,082	2	811	2	811

●介護申請等の状況

(保健福祉課調べ)

年 度	申請 総数	認定 総数	介護サービス利用者		
			居宅 サービス	施設 サービス	給付金 (千円)
H19	542	526	214	87	531,561
20	600	585	236	82	545,982
21	567	568	281	91	543,421

●老人保健加入者及び給付状況

(H21 決算)

年 度	加入者数 (人)	医療費(町支弁額) (千円)
H15	1,972	1,137,815
16	1,871	1,121,443
17	1,783	1,150,204
18	1,815	1,009,396
19	1,641	1,082,227
20	-	98,790
21	-	248

●特定健康診査受診状況(御宿町国民健康保険)

年 度	対象者数	受診者数	受診率
H20	2,500	937	37.5%
21	2,511	889	35.4%
22	2,524	825	32.7%

●後期高齢者医療保険加入者及び給付状況(H21 決算)

年 度	加入者数	医療費(町支弁額) (千円)
H20	1,606	74,210
21	1,674	89,890

●国民健康保険加入者及び給付状況

(H21 決算)

年 度	世帯数	加入者数(人)				医療費(町支弁額) (千円)			
		一般	退職	国保老人	合計	一般	退職	国保老人	合計
H15	2,393	2,697	458	1,555	4,710	423,280	105,998	929,936	1,459,214
16	2,433	2,721	533	1,482	4,736	468,746	117,568	895,021	1,481,335
17	2,471	2,711	590	1,484	4,785	464,672	170,530	949,498	1,584,700
18	2,492	2,623	700	1,449	4,772	420,852	197,453	824,909	1,443,214
19	2,505	2,528	829	1,386	4,743	426,953	211,990	936,152	1,575,095
20	1,837	3,083	225	0	4,880	553,700	66,814	0	720,916
21	1,833	3,141	155	0	3,296	639,638	42,190	0	681,868

環 境

●ごみ収集の状況(廃棄物実態調査)

年度	可燃物	不燃物	計(トン)
H7	3,609	1,908	5,517
8	3,739	538	4,277
9	3,812	618	4,430
10	4,058	568	4,626
11	3,824	502	4,326
12	3,979	571	4,550
13	3,989	722	4,711
14	4,141	598	4,739
15	3,943	658	4,601
16	3,560	643	4,203
17	3,575	771	4,346
18	3,512	745	4,257
19	3,502	724	4,226
20	3,301	690	3,991
21	3,437	686	4,123

●し尿処理の状況(廃棄物実態調査)

(各年3月31日現在)

年度		H15	16	17	18	19	20	21
処理計画人口	(人)	8,228	8,261	8,175	8,145	8,079	8,027	8,043
①非水洗化人口	(人)	2,328	2,138	2,091	1,942	1,712	1,662	1,558
・計画収集人口	(人)	2,270	2,091	2,053	1,912	1,683	1,633	1,532
・自家処理人口	(人)	58	47	38	30	29	29	26
②水洗化人口 (浄化槽)	(人)	5,900	6,123	6,084	6,203	6,367	6,365	6,485
し尿収集の状況	(kℓ)	4,265	4,086	4,147	4,244	3,567	3,482	3,948
①し尿	(kℓ)	1,556	1,481	1,304	1,471	1,203	1,315	1,450
②浄化槽汚泥	(kℓ)	2,709	2,605	2,843	2,773	2,364	2,167	2,498
収集職員数	(人)	3	3	3	3	3	3	3
バキューム車	(人)	1	1	1	1	1	1	1

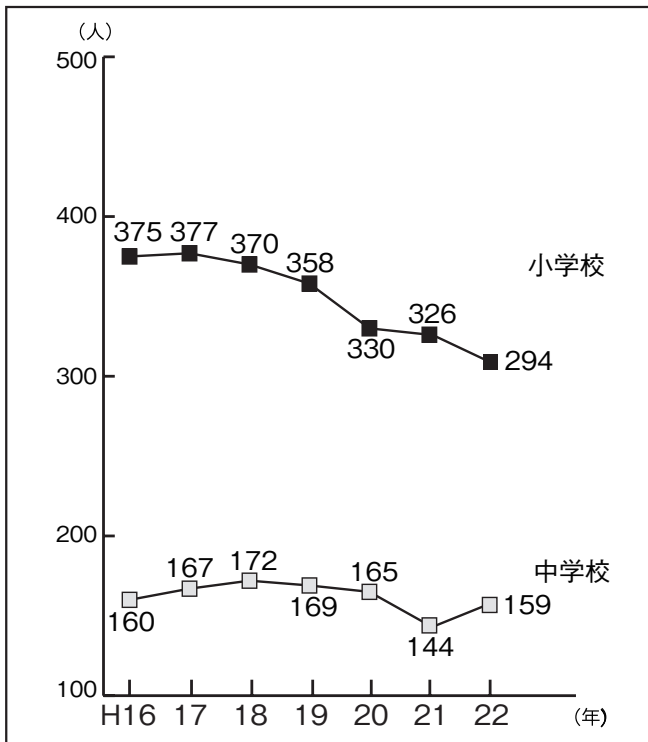
水道

●水道事業変遷

年度	年度末 給水人口 (人)	年度末 給水戸数 (戸)	年間 取水量 (m ³)	年間 受水量 (m ³)	年間 給水量 (m ³)	年間 使用量 (m ³)	1ヶ月平均 給水量 (m ³)	1ヶ月平均 使用量 (m ³)	給水原価 (円・銭)	資本費 (円・銭)	施設 利用率 (%)
H12	7,224	3,226	886,032	322,691	1,005,144	924,678	83,762	77,057	284.17	173.27	39.80
13	7,357	3,259	845,157	353,125	1,026,970	897,937	85,581	74,828	317.20	212.96	37.85
14	7,504	3,317	761,067	365,400	925,720	868,858	77,143	72,405	330.27	215.30	34.11
15	7,620	3,386	814,370	366,376	942,386	875,951	78,532	72,996	316.07	205.60	34.64
16	7,690	3,443	858,301	365,418	980,334	906,759	81,695	75,563	305.21	194.40	36.13
17	7,732	3,478	838,132	365,410	957,791	919,317	79,816	76,610	313.62	203.97	35.30
18	7,784	3,522	828,374	365,407	932,438	908,225	77,703	75,685	287.15	177.44	36.01
19	7,837	3,575	943,733	305,058	995,719	907,427	82,977	75,619	284.77	175.60	38.35
20	7,891	3,629	929,204	296,813	970,495	885,025	80,875	73,752	294.50	173.40	37.48
21	7,898	3,676	876,441	278,062	943,371	888,952	78,614	74,079	281.60	164.89	36.43

教 育

●児童・生徒数の推移 学校基本調査 (各年5月1日現在)



※布施小学校にはいすみ市分も含む

●御宿町教育委員会 歴代教育長 (H22.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	片岡 要	昭和 28.4.1	昭和 43.9.30
2	佐藤 喜郎	昭和 43.10.1	昭和 47.4.30
3	統合教育委員会	昭和 47.5.1～平成 3.3.31	
4	大鐘 孝	平成 3.4.1	平成 8.3.31
5	遠山農夫雄	平成 8.4.1	平成 11.3.31
6	米本 弘夫	平成 11.4.1	平成 15.3.31
7	岩村 實	平成 15.4.1	平成 19.3.31
8	佐藤 和己	平成 19.4.1	在任中

●社会教育施設利用状況 (年間利用者数)

(教育委員会調べ)

年度	公民館	資料館	海洋センター		パークゴルフガーデン
			体育館	プール	
H14	30,223	8,909	27,443	4,898	7,640
15	28,639	10,101	27,269	4,872	9,671
16	25,387	8,917	26,065	4,890	10,918
17	25,214	9,118	20,897	3,974	8,765
18	23,734	10,373	16,148	2,834	7,535
19	30,461	6,324	13,251	1,733	7,157
20	25,010	7,026	15,475	2,135	6,836
21	25,603	8,082	16,069	1,688	7,548

●文化施設

名称	施設・内容
公民館	調理実習室、和室、茶室、大ホール、大・中会議室、クラブ集会室、絵画工作室、視聴覚室、図書室(蔵書8,710冊)
歴史民俗資料館	「御宿と人」「御宿とくらし」「御宿と教え」のコーナー、五輪文庫、70か国の教科書32,500冊 ドイツ ボウボウアタマ博物館資料
月の沙漠記念館	1F 企画展示室、ミュージアムショップ 2F 加藤まさを展示室 映像展示室 野外ステージ

●スポーツ施設等

名称	施設・内容
町営運動場	野球場、テニスコート3面
海洋センター	体育館、トレーニングルーム
海洋センタープール	25mプール、幼児用
御宿台公園テニス場	テニスコート6面
町営ウォーターパーク	流れるプール、多目的プール、ウォータースライダー3種類など
御宿パークゴルフガーデン	パークゴルフ場18ホール
旧岩和田小学校体育館	体育館

指定文化財

区分	名称	所在地	伝承地	指定年月日
国指定	ミヤコタナゴ	御宿町	御宿町	S49.6.25
県指定	ドン・ロドリゴ上陸地	岩和田	〃	S41.12.2
〃	紙本著色大田喜藩陣列之図	久保	〃	H7.3.14
町指定	ドン・ロドリゴ関係遺品・サンフランシスコ号櫓	久保	個人	S49.3.27
〃	木造阿弥陀如来坐像	浜	妙音寺	〃
〃	亀甲地双鶴鏡	〃	〃	〃
〃	白銅鏡	〃	〃	〃
〃	木造大日如来坐像	上布施	真常寺	〃
〃	木造如意輪観音坐像	〃	〃	〃
〃	十王堂縁起	六軒町	十王堂	〃
〃	最明寺夫婦銀杏	須賀	最明寺	S53.3.7
〃	旧役場大蘇鉄	〃	御宿町	〃
〃	双盤	〃	最明寺	S54.6.27
〃	小幡神楽囃子	上布施	小幡神楽囃子保存会	S57.6.29
〃	高山田神楽囃子	高山田	高山田神楽囃子保存会	S57.9.28
〃	千人塚供養塔	新町	妙昌寺	S59.1.11
〃	閻魔胎内像・十王像	六軒町	十王堂	〃
〃	伊勢参宮絵馬	上布施	八幡神社	〃
〃	真常寺石塔	〃	真常寺	〃
〃	木造阿弥陀如来及び両脇侍立像	六軒町	十王堂	S60.2.12
〃	木造阿弥陀如来坐像	浜	観音寺	〃
〃	木造傳祐上人坐像	須賀	最明寺	〃
〃	旧布施村絵図	久保	御宿町	S62.2.19
〃	千箇寺参御首題帳	上布施	個人	〃
〃	孝女竹永志保の碑	〃	上布施区新宿	S62.10.27
〃	月夜見神社の宝塔	久保	三夜様	H4.1.30
〃	貝海女具一式	〃	御宿町	H5.2.25
〃	ハワイ出稼ぎ渡航関係書類	上布施	個人	〃
〃	実谷区八坂神社旧神輿の胴廻りの飾り彫刻	実谷	八坂神社	H7.5.25
〃	久保行屋跡の宝塔	久保	久保区	〃
〃	薬師堂の磨崖佛	岩和田	宝蔵寺	H8.2.26
〃	堂坂薬師の磨崖佛	浜	最明寺	H9.1.27
〃	堂坂薬師の手洗い鉢	〃	〃	〃
〃	最明寺向拝の獅子頭、象鼻の彫刻	須賀	〃	〃
〃	御宿の海女の郡像	久保	個人	H16.10.25

姉妹都市

【姉妹都市】

アカプルコ市（メキシコ）
昭和53年8月姉妹都市協定締結

【姉妹都市】

野沢温泉村（長野県）
平成9年2月姉妹都市協定締結

【姉妹館】

御宿町歴史民俗資料館と
ボウボウアタマ博物館
（ドイツ・フランクフルト市）
平成3年11月姉妹館提携締結

地域のお客さまに“いつもお役に立ちたい”



PANA CLAIR シーズ あきば
クレール

御宿町新町312
TEL 68-2157

店長の秋場秀一です!

デジタルテレビ・オール電化(東京電力認定)
リフォーム・家電が得意なでんきやさんです



ブログで私たちの仕事を紹介中 ▶▶▶

☆低価格(密葬・家族葬・直葬等)
☆保冷庫にてご遺体のお預かり
病院のお迎えからご葬儀・法事まで

**小ホールも
ございます**

もしも...の時は
(有)藤ライフサービス
いすみ市にたつた4250 TEL 64-0070
0120-64-0071

葬祭全般

手づくりの味
お弁当・オードブル・祝・仏事用の
仕出しも承ります《配達可能》

庄兵衛

☎ 0120-101443 七福天入口
TEL 63-0053 FAX 63-9177

御宿
パークゴルフガーデン

日没までプレー可
18ホール 500円/1日 700円
貸クラブ無料 貸ボール 100円

御宿町御宿台(西武グリーントウン内)
TEL 0470-68-4148 指定管理者 宝ゴルフ大原

やすらぎのセレモニーホール

御宿法輪閣

おかげさまで5周年
新規 OPEN



株式会社アスカ ☎ 0470-60-2711 御宿町須賀1629-1

ひな人形特選市 開催
国道128号線勝浦市墨名交差点際/電話73-2876

暖「こてらんねえ!」
肌着あります!

ちょっと値段はするけど、暖かくて国産で仕立てもいいし、着心地も抜群!一度着たら「はあ、こてらんねえ」肌着が揃っています。

せきとく 快適衣料でイキイキ!
勝浦市勝浦7番地
電話 73-0401
勝浦店 水曜日も営業中です。

県立勝浦若潮高校指定制服取扱店

和食の味付けて
悩んでいるお母さん
濃縮だから
たくさん使えるし
無添加だから安心
お料理名人
味付けの素

職人たれ

税込 ¥998
720ml/ビン1本

税込
お徳用 ¥1,890
1.8ℓ ハンディボトル入り

お求めはお近くの小売店で!

●水上酒店 ●平賀商店 ●ナラタージュ

■お問い合わせは 職人たれみずたに Tel.0470-60-3838
ホームページ www.shokunin-tare.com

各高等学校 制服指定店

一宮商業高校 大原高校
大多喜高校 茂原樟陽高校
勝浦若潮高校 長生高校

いすみ市大原7770
TEL 62-0236

佐野屋

●訪問介護 ●居宅介護 ●移動支援 ●介護タクシー ●制度外サービス

訪問介護事業 NOAH (ノア)

私たちは御宿町で心のこもった
介護サービスを目指しています!

御宿町 岩和田 60-3868

当事業所の訪問介護をご利用の方に、介護タクシーや制度外サービスのお得な割引サービスを行っています。
ヘルパーさんも募集しています。(担当 渡邊)